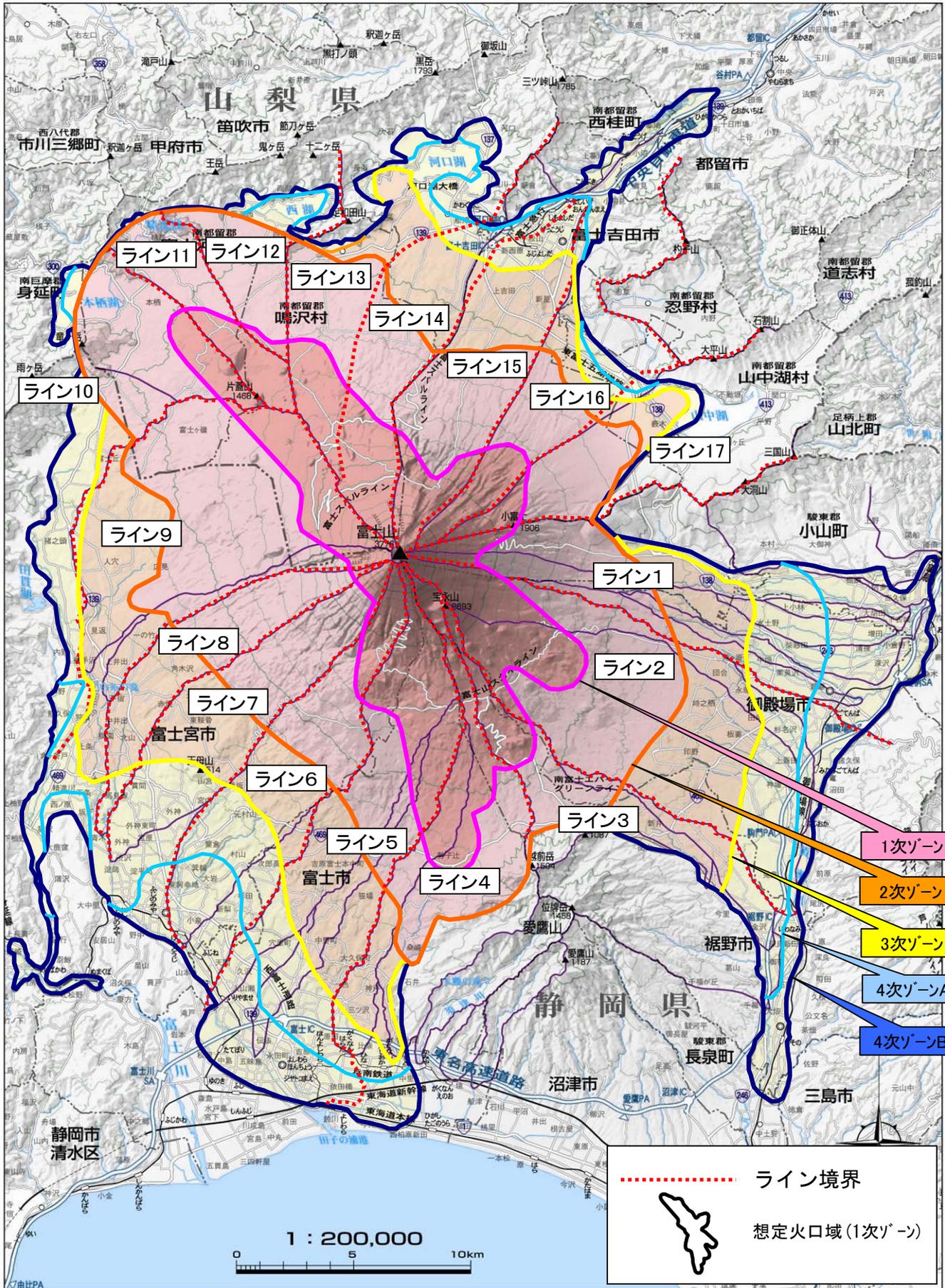


## 富士山火山防災対策の推進

## ○富士山火山防災対策協議会の事業計画

	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
避難計画	(1) 関係機関との情報交換 (随時実施) <b>(2) 広域避難計画の策定</b> (3) 避難勧告・指示、警戒区域の設定等に関する検討	(4) 地域防災計画の見直し及び修正 (5) 現地災害対策本部の検討	(2) 広域避難計画修正	
訓練計画	訓練の実施 山梨県 (6) 訓練計画の検討	訓練の実施 (6) 訓練計画の検討	<b>三県合同訓練の実施 (時期未定)</b> (6) 訓練計画の検討	
啓発	(7) 専門研修の準備 (8) 啓発活動の継続的な実施		(7) 専門研修の実施	(7) 専門研修の実施

『富士山モデル』に基づくライン図（全体図）



ライン別避難対象者集計表

地域	ライン	避難方式		ゾーン避難			ライン避難			避難対象者 合計
		噴火警戒レベル		レベル3	レベル4	レベル5	レベル5拡大①	レベル5拡大②	レベル5拡大③	
		各ゾーンの 避難行動 市町村		1次ゾーン 〈活動自粛〉 〈避難準備〉	1次ゾーン 〈避難〉 2次ゾーン 〈避難準備〉	2次ゾーン 〈避難〉 3次ゾーン 〈避難準備〉	3次ゾーン 〈避難〉 4次ゾーンA 〈避難準備〉	4次ゾーン A 〈避難〉 4次ゾーンB 〈避難準備〉	4次ゾーン B 〈避難〉	
東麓	ライン1	小山町 御殿場市	(105, 839人)		(13軒)		(2, 492世帯) 6, 371人 (6. 0%)	(8, 291世帯) 23, 495人 (22. 2%)	(11, 276世帯) 29, 247人 (27. 6%)	(22, 059世帯) 59, 113人 (55. 9%)
	ライン2	御殿場市 裾野市	(85, 645人)		(5軒)		(3, 076世帯) 8, 945人 (10. 4%)	(8, 949世帯) 24, 777人 (28. 9%)	(10, 480世帯) 26, 177人 (30. 6%)	(22, 505世帯) 59, 899人 (69. 9%)
	ライン3	裾野市 長泉町 三島市	(208, 358人)		(30世帯) 66人 (0. 03%)	(329世帯) 647人 (0. 3%)	(781世帯) 2, 505人 (1. 2%)	(6, 389世帯) 16, 308人 (7. 8%)	(17, 395世帯) 43, 904人 (21. 1%)	(24, 924世帯) 63, 430人 (30. 4%)
小計				(18軒) (30世帯) 66人	(329世帯) 647人	(6, 349世帯) 17, 821人	(23, 629世帯) 64, 580人	(39, 151世帯) 99, 328人	(69, 488世帯) 182, 442人	
西麓	ライン4	富士市	(260, 559人)		(19世帯) 48人 (0. 02%)	(325世帯) 910人 (0. 3%)	(7, 953世帯) 21, 782人 (8. 4%)	(5, 493世帯) 14, 810人 (5. 7%)	(2, 405世帯) 6, 626人 (2. 5%)	(16, 195世帯) 44, 176人 (17. 0%)
	ライン5	富士市	(260, 559人)			(211世帯) 716人 (0. 3%)	(6, 099世帯) 17, 412人 (6. 7%)	(17, 658世帯) 45, 871人 (29. 6%)	(26, 584世帯) 67, 369人 (25. 9%)	(50, 552世帯) 131, 368人 (50. 4%)
	ライン6	富士市 富士宮市	(396, 238人)		(10軒)		(1, 436世帯) 3, 810人 (1. 0%)	(9, 549世帯) 25, 961人 (6. 6%)	(17, 939世帯) 46, 700人 (11. 8%)	(28, 924世帯) 76, 471人 (19. 3%)
	ライン7	富士宮市	(135, 679人)	観光者 登山者			(2, 479世帯) 6, 531人 (4. 8%)	(15, 187世帯) 39, 630人 (29. 2%)	(8, 885世帯) 22, 936人 (16. 9%)	(26, 551世帯) 69, 097人 (50. 9%)
	ライン8	富士宮市	(135, 679人)	入山者		(745世帯) 1, 747人 (1. 3%)	(2, 696世帯) 7, 145人 (5. 3%)	(12, 212世帯) 31, 567人 (23. 3%)	(1, 345世帯) 3, 663人 (2. 7%)	(16, 998世帯) 44, 122人 (32. 5%)
	ライン9	富士宮市 鳴沢村 富士河口湖町	(162, 030人)	活動自粛 〈避難準備〉		(1, 335世帯) 3, 382人 (2. 1%)	(1, 077世帯) 2, 784人 (1. 7%)	(6, 112世帯) 16, 612人 (10. 3%)	(1, 235世帯) 3, 657人 (2. 3%)	(9, 759世帯) 26, 435人 (16. 3%)
	ライン10	富士宮市 富士河口湖町 身延町	(175, 773人)			(403世帯) 1, 062人 (0. 6%)		(1, 337世帯) 3, 397人 (1. 9%)		(1, 740世帯) 4, 459人 (2. 5%)
小計				(10軒) (19世帯) 48人	(3, 019世帯) 7, 817人	(20, 304世帯) 59, 464人	(57, 999世帯) 177, 848人	(40, 454世帯) 150, 951人	(121, 795世帯) 396, 128人	
北麓	ライン11	富士河口湖町	(26, 351人)			(388世帯) 969人 (3. 7%)			(388世帯) 969人 (3. 7%)	
	ライン12	鳴沢村 富士河口湖町	(29, 555人)			(863世帯) 2, 410人 (8. 2%)	(74世帯) 209人 (0. 7%)		(937世帯) 2, 619人 (8. 9%)	
	ライン13	富士吉田市 鳴沢村 富士河口湖町	(81, 265人)			(1, 194世帯) 3, 204人 (3. 9%)	(3, 167世帯) 10, 446人 (12. 9%)	(3, 563世帯) 15, 039人 (18. 5%)	(7, 924世帯) 28, 689人 (35. 3%)	
	ライン14	富士吉田市 鳴沢村 富士河口湖町 西桂町	(85, 941人)			(176世帯) 338人 (0. 4%)	(3, 881世帯) 11, 419人 (13. 3%)	(8, 644世帯) 24, 047人 (28. 0%)	(3, 336世帯) 10, 331人 (12. 0%)	(16, 037世帯) 46, 135人 (53. 7%)
	ライン15	富士吉田市 鳴沢村 富士河口湖町 西桂町	(56, 386人)		(21軒)		(7, 837世帯) 20, 259人 (35. 9%)	(8, 899世帯) 24, 937人 (44. 2%)	(3, 336世帯) 10, 331人 (18. 3%)	(20, 072世帯) 55, 527人 (98. 5%)
	ライン16	富士吉田市 西桂町 忍野村 山中湖村	(70, 423人)				(3, 352世帯) 10, 161人 (14. 4%)	(3, 543世帯) 10, 955人 (15. 6%)	(3, 520世帯) 11, 297人 (16. 0%)	(10, 415世帯) 32, 413人 (46. 0%)
	ライン17	山中湖村	(5, 296人)			(158世帯) 775人 (14. 6%)	(214世帯) 1, 120人 (21. 1%)	(175世帯) 754人 (14. 2%)	(131世帯) 694人 (13. 1%)	(678世帯) 3, 343人 (63. 1%)
小計				(21軒) 0人	(2, 779世帯) 7, 696人	(18, 525世帯) 53, 614人	(24, 824世帯) 75, 732人	(10, 323世帯) 32, 653人	(56, 451世帯) 169, 695人	
合計				(49軒) (49世帯) 114人	(6, 127世帯) 16, 160人	(45, 178世帯) 130, 899人	(106, 452世帯) 318, 160人	(89, 928世帯) 282, 932人	(247, 734世帯) 748, 265人	

※ 全てのラインへの噴火現象は同時に発生するものではない。  
各ゾーン毎の避難者数の合計については、ラインで重複しているため、避難者数の総計ではない。